

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 163

平成 28 年 11 月 2 日 発行

- | | |
|---------------------------|-----|
| 1. スーパーコンピュータのメンテナンスについて | 【1】 |
| 2. 言語パッケージの修正に伴う非互換項目について | 【1】 |
| 3. アプリケーション講習会の開催について | 【1】 |
| 4. ディスク使用量についてのお願い | 【4】 |

1. スーパーコンピュータのメンテナンスについて

スーパーコンピュータ（FX100,CX400,UV2000）の電気設備の点検および保守作業を下記の日程で行います。

[FX100,CX400]

日 時：平成28年11月19日（土）17:00 ～ 平成28年11月21日（月）19:00

[UV2000]

日 時：平成28年11月9日（水）10:00 ～ 平成28年11月9日（水）18:00

平成28年11月18日（金）17:00 ～ 平成28年11月21日（月）19:00

作業終了次第、計算サービスは開始いたします。

利用者の皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願ひ致します。

2. 言語パッケージの修正に伴う非互換項目について

11月の保守作業時、スーパーコンピュータ（FX100,CX400）に言語パッケージの修正を予定しています。この修正は、現行との非互換項目があります。詳しくは下記のページをご参照ください。

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/>

3. アプリケーション講習会の開催について

スーパーコンピュータで利用できる可視化アプリケーションの講習会を、下記の内容で開催します。

- ・ AVS：汎用可視化ソフトウェア、可視化アプリケーション開発ツール
- ・ Ensignt：汎用ポストプロセッサ（商用ソルバー対応）
- ・ Gaussian09：分子軌道法計算
- ・ Poynting：電磁波解析ソフトウェア

講習会の特定セッションの受講や可視化相談のみの参加も受け付けます。

なお、可視化相談で、手持ちのデータがある方は事前にご連絡ください。

場 所： 本センター 1 階可視化室または4階演習室

申込締切日： 各講習会開催日の3日前です。

申 込 方 法： 下記のURL から行えます。

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csview2.cgi>

登録番号をお持ちでない場合は「a49999a」とご記入ください。

内容は予定です。変更となる場合があります。

【問い合わせ先】

名古屋大学 情報連携統括本部情報推進部情報基盤課（情報基盤センター）

電話： 052-789-4372

メール： kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

<各講習会内容と開催日時>

1) AVS Express利用講習会

日時：2016年11月17日（木）10時～16時

内 容

- ・ 概要と機能説明
- ・ 実習(基本操作・プログラミング・可視化結果の保存等)
- ・ 並列可視化機能の紹介
- ・ 可視化相談

2) Ensign 利用講習会

日 時：2016年11月30日(水) 10時～16時

内 容

- ・ 概要と機能説明（便利な機能）
- ・ 実習（基本操作・流体解析結果の可視化・可視化結果の保存等）
- ・ 並列可視化機能の紹介
- ・ 可視化相談

3) Gaussian 利用講習会

日 時：2016年12月 2日（金）10 時～16 時

講 師：岐阜大学 和佐田裕昭 教授

岐阜大学 橋本智裕 准教授

名古屋工業大学 和佐田祐子 特任助教

内 容：

多くの分子軌道法計算に用いられている Gaussian の利用方法に関する講習会です。

はじめて分子軌道法計算プログラムを利用してみたいと思うユーザ向けで計算出力の

処理・解析・可視化に関しても簡単な実習を行います。

4) Poynting 入門講習会

日 時：2016 年12月6日(火) 10 時 ～ 17時

内 容

- ・ Poynting の初心者向けの講習
- ・ FDTD 法による電磁波解析の基礎
- ・ 電磁波解析ソフトウェア「Poynting」の概要と機能説明
- ・ 基本操作・実習
- ・ ジョブ実行

<アプリケーション 一口メモ>

1) AVS/Express

ビジュアル・プログラミングにより、独自のグラフィックスアプリケーションの開発および可視化を行うツールです。流体解析，構造解析，計算化学，医療画像などの幅広い分野で利用されています。大規模データにも対応しています。

可視化結果は、専用のフリービューワ（3D AVS Player）や本センター1階1階可視化室に設置してある可視化装置を使って、大画面，高解像度，立体視等を使った様々な可視化を行うことができます。

2) EnSight

EnSight は、CFD，燃焼モデリング，構造分析，衝撃・衝突解析，熱力学，電磁気学などの分野における幅広いCAE シミュレーションから生成されたデータをインタラクティブに可視化するための可視化ツールです。

市販の主要なCAE ソルバー（STAR-CCM+,OpenFORM,ANSYS, ABAQUS, CFX, FLUENT, LS-DYNA 等）に対応しています。

3) Poynting

高周波解析のための様々な機能を装備したシミュレーターです。

FDTD(Finite-Difference Time-Domain Method)を用いて電磁波の衝動を解析するプログラムです。

4. ディスク使用量についてのお願い

現在、利用者ファイルシステムの使用率が高くなっています。今後、繁忙期を迎えますので、さらに高くなることが予想されます。つきましては、利用者IDにつき、/large は、10TB 以内、/large2 は、50TB 以内でのご利用をお願いいたします。

なお、使用率が高いユーザ様には個別にご連絡させていただきます。

ご協力よろしくをお願いいたします。